



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第18巻  
第12号) 編集後記・購読要項・投稿  
内規

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第18巻第12号) 編集後記・購読要項・投稿内  
規. 泌尿器科紀要 1972, 18(12): 1130-1130

ISSUE DATE:

1972-12

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/121457>

RIGHT:

48.6.26

# 泌 尿 器 科 紀 要

第 18 巻 第 12 号

1972年12月

随想 免疫の抑制.....	花岡 正男... 989
長期血液透析における酸塩基平衡の研究	
第1編 長期血液透析における酸塩基平衡の経時的変動について.....	田戸 治... 991
第2編 血液透析療法における透析液中アセテート量の変化と酸塩基平衡について.....	田戸 治...1003
グアニジン誘導体の臨床的研究	
——慢性腎不全の長期透析例について——.....	山下 翫世...1011
腎スキャンニングにかんする臨床的検討.....	森 浩一・松木 曉...1045
	中野 博・藤井 元広・仁平 寛己
骨転移を合併する前立腺癌にかんする臨床的研究	
第1編 臨床的観察とホルモン療法の遠隔成績.....	柏木 崇...1061
第2編 血清ならびに骨髄液の酵素学的診断の価値.....	柏木 崇...1070
第3編 <sup>85</sup> Sr による骨シンチグラムの診断的価値.....	柏木 崇...1079
精囊腺結石の1例.....	山崎 義久...1086
フィラリア性精索リンパ管炎.....	加藤 篤二...1090
大阪大学泌尿器科学教室における最近5年間 (1967~1971) の手術症例について	
.....	高羽 津・ほか...1094
30% Conray 使用による Drip Infusion Pyelography の経験.....	深津 英捷・三矢 英輔...1101
	瀬川 昭夫・山内 高峰
慢性腎不全の長期血液透析療法における Anabolic Steroids の効果について	
.....	溝口 勝・田中 求平・仁平 寛己...1111
術後尿路感染症に対する Geopen の使用経験 .....	袴田 隆義・鈴木 紀元...1123
編集後記・購読要項・投稿内規 .....	.....1130
第18巻総目次・物件索引・人名索引 .....	i ~xx

## CONTENTS

Editorial: Immunosuppression .....	M. Hanaoka... 989
Studies on Acid-Base Balance in Maintenance Hemodialysis	
Part I. Changes of Acid-Base Balance in the Course of Hemodialysis ...	O. Tado... 991
Part II. Acid-Base Balance in Hemodialysis using Dialysate containing Various Concentrations of Acetate .....	O. Tado...1003
Clinical Significance of Guanidine Compounds in Chronic Renal Failure	
Patients under Maintenance Hemodialysis.....	A. Yamashita...1011
Clinical Evaluation of Renal Scanning.....	K. Mori, S. Matsuki, H. Nakano, M. Fujii and H. Nihira...1045
Clinical Studies on Carcinoma of the Prostate with Metastasis to the Bone	
Part I. Clinical Observation and the End Results of Hormone Therapy .....	T. Kashiwagi...1061
Part II. Value of Enzymological Diagnosis on the Serum and Bone Marrow Fluid.....	T. Kashiwagi...1070
Part III. Diagnostic Value of the Bone Scintigram with <sup>85</sup> Sr .....	T. Kashiwagi...1079
Seminal Vesicle Stone: Report of A Case .....	Y. Yamazaki...1086
Filarial Lymphangitis of the Spermatic Cord: Report of A Case .....	T. Katō...1090
Operations during Five Years Period (1967~1971) at the Department of Urology, Osaka University Hospital.....	M. Takaha et al...1094
Clinical Experience with 30% Meglumine Iothalamate (30% Conray) in Drip Infusion Pyelography .....	H. Fukatsu, H. Mitsuya, A. Segawa and T. Yamauchi...1101
Use of Anabolic Steroids in Maintenance Hemodialysis for Chronic Renal Insufficiency .....	M. Mizoguchi, K. Tanaka and H. Nihira...1111
Geopen for Post-Operative Urinary Tract Infection.....	T. Hakamada and N. Suzuki...1123
Index to Vol. 18 .....	i ~xx

泌尿紀要

Acta Urol. Jap.

京都大学医学部泌尿器科学教室  
Department of Urology, Faculty of Medicine,  
Kyoto University, Kyoto, Japan

Editor: Prof. Tokuji KATŌ

禁 帯 出

到着後 1ヶ月間

## 編 集 後 記

およそ5カ月おくれて12月号を出すこととなった。読者ならびにご投稿いただいた先生がたにはたいへんごめいわくをおかけした。とくに学位審査を予定しておられた投稿者にはつつしんでおわび申しあげる。この12月号は、ちょうど組み版中に印刷所の火災にあい、多大の影響をこうむった。さいわい焼跡から汚損した原稿がみつかって復元に役だつものもあったが、完全に焼失したものもあり、原稿のコピーをおもちでない先生には論文の再生産をお願いした。ひじょうなご苦勞であったとおもう。ようやく印刷所の復興もなったので、こんごはつぎつぎと発行し、おくれをとりもどす予定である。

## 購 読 要 項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料1,800円(送料とも)前納していただきます。  
分売は原則としていたしません。払込みは振替に限りです。口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部宛。外国は送料とも年間12ドルです。
3. 入会は氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込みください。

## 投 稿 内 規 (1969年1月改正)

1. 原稿の種類は総説、原著、臨床報告、その他。和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は400字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。

英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけて下さい。翻訳の実費は申し受けます。

4. 英文原稿の場合はタイプで2行の間隔をあげ、和文表題と和文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位はm, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C, μ, %, pHなどを使用し、は不用です。またBUN IVP NPN PSP TURなども、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わずTable 1, Fig. 2等としてください。
7. 文献の書式は次のようにしてください。

A 雑誌の場合 著者名: 誌名, 巻数: 頁数, 西暦年次。(論文題名は自由です)

- 例 1) 中野: 泌尿紀要, 1: 110, 1955.  
2) Lazarus, J. A.: J. Urol., 45: 527, 1941.

文献名は正式略称を用いてください。

例: 日泌尿会誌, 臨床皮泌, 皮と泌, 泌尿紀要, 臨泌; J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等。

B 単行本の場合 著者氏名: 書名, 版数, Vol. 数, p. 数, 発行所, 出版地, 年次。

- 例 1) 加藤篤二: 日本泌尿器科全書, Vol. 5, p. 175, 金原出版 & 南江堂, 東京, 1960.  
2) Dean, A. L. & Dean, A. L., Jr.: Urology edit. by Campbell, M. F. 2nd edit., p. 1229, W. B. Saunders Co., Philadelphia, 1963.

8. 掲載料の著者負担は4頁まで毎頁600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申し受けます。別冊20部は無料、それ以上は実費をいただきます。ご投稿のさい希望部数を申し込んでください。お急ぎのときは特別掲載も考慮します。

9. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみがおこないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。

10. 原稿は最終的にご希望があれば返却いたします。

11. 原稿到達日を受付日とし、予約による受付けはいたしません。

12. 原稿送り先は、606 京都市左京区聖護院 京大病院 泌尿器科紀要編集部、書留便。

泌尿器科紀要 第18巻 第12号

1972年12月25日 印刷

1972年12月28日 発行

定価150円(送料別)

編集発行人 加藤 篤二 顧問 稲田 務 発行所 泌尿器科紀要編集部  
606 京都市左京区聖護院川原町53 京都大学医学部泌尿器科学教室内 電話(075)751-3327(直通)  
印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入